

半期閉示ディスクロージャー

I 地域貢献に関する取り組み

1. 全般に関する事項

当組合は、農業者を中心とした地域住民の方々が組合員となって、相互扶助（お互いに助け合い、お互いに発展していくこと）を共通の理念として運営される協同組織であり、地域農業の活性化に資する地域金融機関です。

当組合の資金は、その大半が組合員の皆さまからお預かりした、大切な財産である「貯金」を源泉としており、資金を必要とする組合員の皆さま方や、地方公共団体などにもご利用いただいております。

当組合は、地域の一員として、農業の発展と健康で豊かな地域社会の実現に向けて、事業活動を展開しています。また、事業活動を通じて各種金融機能・サービス等を提供するだけでなく、地域の協同組合として、農業や助け合いを通じた社会貢献に努めています。

2. 地域からの資金調達の状況

地域の皆さまからお預かりした貯金・積金の残高は、今年度8月末において6,617億7,334万円となっております。当組合では、県下統一商品のほか、特典付定期積金「やすらぎの会」、年金サポート定期積金「受け取るまえに！」等のオリジナル商品を開発し、皆様からお預りする資金について、金利面や特典によってご満足いただけるよう心掛けています。

3. 地域への資金供給の状況

地域の皆さまへの貸出金の残高は、本年度8月末において1,116億3,025万円となっております。この内訳は、組合員等への資金供給1,004億6,722万円、地方公共団体等52億3,678万円、その他59億2,624万円です。

地域農業者等の資金ニーズに合わせ、農業施設の建設、農業機械等の購入資金に対応する農業近代化資金などの制度融資や農業経営の安定を目的とした営農資金等、農業経営向上のため幅広い資金対応を行っております。また、生活資金においては、県下統一ローンのほか、当組合独自要項による資金をご用意し、地域住民の皆さまの生活の向上に貢献できるよう努めております。

4. 文化的・社会的貢献に関する事項

地域文化とのかかわりとして、地域行事への参画、保育園児等を対象とした食農教育、各種農業関連イベントなどの開催等、農業を通じ地域との交流に取り組んでいます。

また、昨年台風19号で被災した農地の復興に取り組むため、行政機関・NPO法人と連携し「信州・農業再生復興ボランティアプロジェクト」を立ち上げ、総勢7,000名を超える一般ボランティアと共に災害ごみの撤去や園地に堆積した泥土の撤去等、被災農地復旧にむけ活動しました。

今後も引き続き、地域の皆さまに貢献できるよう広報誌などを通じた情報提供に心掛けるとともに、支所・拠点を核とした地域貢献に取り組んでまいります。

II 財務状況や事業に関する事項 (記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております)

1 金融再生法開示債権 (単体)

(単位：百万円)

債権区分	令和2年8月末	令和2年2月末	増減
破産更生債権およびこれらに準ずる債権	457	535	△78
危険債権	2,467	2,661	△194
要管理債権	57	36	21
正常債権	108,744	118,423	△9,679
合計	111,728	121,656	△9,928

- (注) 1 破産更生債権及びこれらに準ずる債権とは、破産、会社更生、再生手続等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権（以下、破産更生債権等という）であります。
- 2 危険債権とは、債務者が経営破綻の状態には陥っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取ができない可能性の高い債権であります。
- 3 要管理債権とは、自己査定において要注意先に区分された債務者に対する債権のうち、3ヶ月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権に該当する貸出債権であります。
- 4 正常債権とは、債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、破産更生債権等、危険債権、要管理債権以外の債権をいいます。

2 単体自己資本比率 (国内基準適用)

令和2年8月末	令和2年2月末
19.29%	20.01%

(注) 単体自己資本比率は、新 BIS 規制 (バーゼルⅢ) の基準に基づき算出しています。

なお、8月末の単体自己資本比率の算出にあたっては、令和2年2月末のオペレーショナル・リスク相当額を使用しております。

3 主要勘定の状況

(単位：百万円)

	令和2年8月末	令和2年2月末	令和元年8月末
貯金	661,773	653,732	648,775
貸出金	111,630	121,554	123,326
預金	533,567	530,067	521,385
有価証券	20,020	17,333	16,300

4 有価証券等時価情報

(単位:百万円)

種 類	令和2年8月末			令和2年2月末		
	取得価格	時 価	評価損益	取得価格	時 価	評価損益
満期保有目的	2,298	2,486	188	2,298	2,581	283
そ の 他	17,341	17,722	380	14,205	15,035	829
合 計	19,639	20,209	569	16,503	17,616	1,113

(注) 1. 令和2年8月末の有価証券の時価は8月末日における市場価格等に基づく時価としています。

2. 取得価格は償却原価法適用後、減損処理後のものです。